

射水市立大島小学校活動報告

◆活動取組の紹介

・ベルマークの回収

年間を通してベルマーク・古切手の回収に取り組みました。ボランティア委員会が全校児童に呼びかけて毎月回収し、仕分けには地域の方々の協力を得ています。今年度は、109,383点集まりました。

・友達のよいところ見つけ キャンペーン

互いのよさを見付け、伝え合うことで温かい人間関係を広げようと考え、友達のよいところを風船のカードに書いて伝え合う活動を行いました。

全校で運動会に向けて一緒に活動する機会が多い時期に実施したことで、同じクラスの友達だけでなく、他のクラスや他学年の人にも目を向け、たくさんのよいところを見付け、カードに書いていました。

集まったカードを全校のみんながよく通る2階マルチに掲示したことで、たくさんの児童たちの目に触れ、嬉しそうに互いのカードを読み合う児童の姿が見られました。

・その他の取組

校内では、ボランティア委員会が全校に呼びかけ、12月に赤い羽根共同募金を行いました。また、代表の児童がNHK海外助け合い募金活動に参加し、近くのスーパーで、街頭募金を行いました。

また、ボランティア委員や参加したい児童で、休み時間に校内のごみ拾いや前庭の落ち葉拾いをするボランティア清掃を行いました。全校のみんなが気持ちよく学校生活を送ることができるように進んで働く姿が見られました。

◆「子供たちの感想」より

- ・ボランティア清掃での落ち葉拾いでは、たくさんの落ち葉があり、集めるのが大変でしたが、きれいになった道を見たとき、うれしくなりました。
- ・集まったベルマークの枚数を数えるのは大変でしたが、全校のみんなの協力でこんなにたくさんのベルマークが集まるのが分かり、驚きました。

◆最後に一言

大島小学校のベルマーク回収はボランティア委員が中心となり行っていますが、月に一度の地域の方とのふれあい活動で、地域の方と一緒に他の児童もベルマークの仕分けを体験でき、全校のベルマーク収集への意欲につながっています。これからも地域の方と連携しながら、ボランティアへの関心を高めたり、大島小学校全体でボランティアに取り組んだりして、自分にできることに進んで取り組む心を育みたいのです。



▲よいところ見付けの掲示